

# 文学部

# 2027

哲学科

史学科

社会学科

文学科

日本語日本文学専攻コース  
英語英米文学専攻コース



# 研究から広がる、授業での学び

研究を生かした特色のある授業を、担当の先生に紹介してもらいました。

## 哲学科

レヴィナスの思想を手がかりに、現代的課題へ応答する。

私はいま主に、20世紀フランスで活動した哲学者であるエマニュエル・レヴィナスによる「他者」の思想をもとにしつつ、宗教学、生態学、政治学、ロボット工学などの知見を用いて現代的課題への応答を考えています。授業では、学生たちによるコメントやグループディスカッションを活用しながら「他者」との新たななかかわり方を模索しています。



## 史学科

読む・考える・議論する。歴史を体感する授業。

1950年代の西ドイツの政治と社会を研究しています。特に、戦後復興にカトリックが与えた影響を中心に研究してきました。近年は、独仏国境に位置するザール地方の帰属問題についても取り組んでいます。2年生の西洋史基礎演習と3年生の西洋史演習では、研究で実際に使用する史料の日本語訳を教材にして、史料を読み解くグループワークを行います。家の間取りの描写やヨーロッパ統合に関する演説など、身近な題材から大きな歴史のテーマまで扱います。



## 社会学科

人と人との結びつきから、ルッキズムを探究する

InstagramやTikTokに顕在化するルッキズム（外見至上主義）の価値は、若い世代を中心に加速しています。なぜ現代社会では、外見にこれほど価値が求められるのでしょうか。「社会心理学」の授業では、日常生活における社会現象を、人と人との結びつき（相互作用）という事実を出発点に、自己、他者、アイデンティティ、役割期待、印象操作、共有意味世界、感情労働などの視点から探究していきます。



## 文学科 日本語日本文学専攻コース

言葉と文化を深く学び、新しい視点に出会う。

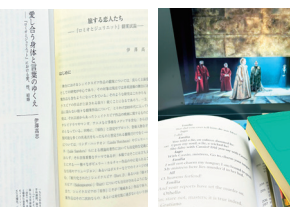
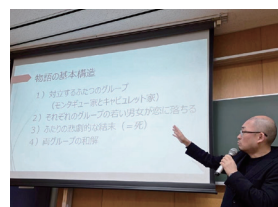
私たちのコースでは、日本語学・古典文学・近現代文学・書道など、日本の文化や文学に関連する内容を幅広く学ぶことができます。私が担当する「マイノリティの文学」という科目では、日本を訪れた外国人の旅行記を読み、海外から見た日本のイメージについて考えます。他の授業でも、海外との影響関係を視野に入れて日本の文化や文学について探究します。みなさんも、立正大学で高校までの「国語」から一歩踏み出した学びに挑戦してみませんか？



## 文学科 英語英米文学専攻コース

古典から、人種・ジェンダー・社会を考える。

イギリスの作家ウィリアム・シェイクスピアが400年以上前に書いた演劇作品は、今でも世界中で上演され、映画やミュージカルなどのかたちでも作り直されています。「英語圏の演劇」の授業では、『ロミオとジュリエット』や『オセロー』などの作品を取り上げ、舞台上演、映画版、ミュージカル版を見比べます。物語の背景にある時代と文化の違いを考えながら、人種やジェンダーの描かれ方など、現代社会とも深く関わる研究テーマにも触れていきます。



スマホで  
アクセス!

# 文学部の学びを動画でご紹介!

立正大学文学部には5つの学科・専攻コースがあり、個性豊かな学生たちが学んでいます。なぜ文学部を志望したのか、いま何を学び、どのように成長を実感し、何を目標としているのか。先生はどんな人なのか。QRコードをスマートフォンで読み込んで、それぞれの生の声をお聞かせください。

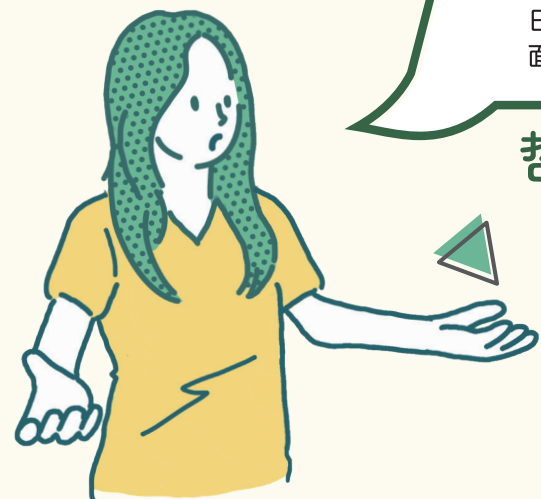


こちらから  
まとめてチェック!

# STUDENT'S VOICE

哲学科では、プラトン・アリストテレスといった古代ギリシアの哲学から、現代の倫理学や現象学、臨床哲学、そして魔術の哲学まで学びました。一から徐々に学ぶことで、日常では考えないことを考える哲学の面白さがわかりました!

## 哲学科



史学科の魅力は、先生の最新の研究に触れられたり史料の読み方を学べたり、発掘調査といったフィールドワークが多いことです。板垣退助や西郷隆盛の参議辞職の古文書を読むことで、高校の時よりもさらに深く日本史を学びました!

## 史学科



日文コースでは、文学作品の研究や社会との関わり、方言や日本語について、また、書道についても学びました。書誌学の授業では、松尾芭蕉の『おくのほそ道』が正方形(楕形本といいます)であることにびっくりしました!

## 文学科 日文コース



英文コースで、アメリカ・イギリスの文学だけでなく、英語圏の文化や社会、言葉についても学びました。スピーキングの授業では英語らしい表現を学び、スキルアップになりましたし、映像を通して英語圏の文化や思想を学べた授業は、私にとっていいとこ取りの授業でした!

## 文学科 英文コース



社会学科では、家族や地域、環境やメディアなどのさまざまな分野について学ぶことができます。田植え体験をした社会調査実習でできた地域の方との関係を活かして、今は棚田の保全活動に関するヒアリング調査をしています!

## 社会学科

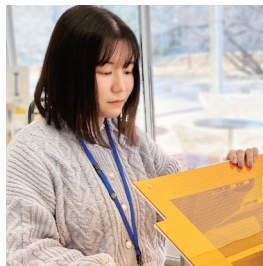


# 卒業生 Interview



好きなことを学びながら、自分の未来を見つけよう。

こちらから  
まとめてチェック!



## 哲学科

学生の挑戦と地域の力を結び、**未来につながる**学びを育てる。

文学部哲学科 2025年3月卒業 立正大学・学術情報部熊谷学術情報課職員

学生協働・地域連携・資料選定を担当し、「ぶっくま」の運営支援やRiLLLABを活用したイベント企画、プログラミング体験教室など教育支援に取り組んでいます。



## 史学科

史料から**歴史**を読み解き、地域の記憶を未来へ伝える。

文学部史学科 2022年3月卒業 土浦市立博物館 学芸係 学芸員(近世史)

博物館の学芸員として、展覧会の開催をはじめ、市域に残っている資料の調査研究や収集・保存、市民の方々への講座や小学校での郷土教育など生涯学習・教育普及事業に携わっています。



## 社会学科

**フィールドワーク**の貴重な経験が**いまの仕事**に生きている。

社会学科 2020年3月卒業 白岡市役所税務課職員

フィールドワークで長野県の実地調査に参加。他のメンバーと課題解決に取り組んだ貴重な経験は、現在、地域住民の方々の意見を聞き、人々に寄り添った課題解決をする仕事に生きていると実感しています。



## 文学科 日本語日本文学専攻コース

大学の授業で学んだ「**文学の魅力**」を中学生にも伝えたい。

文学科日本語日本文学専攻コース 2021年3月卒業 東京都中学校国語科教諭

ゼミでもお世話になった葉名尻竜一先生のことばが、文学部で学ぶことに対して自信を持つきっかけになりました。大学で学んだ「文学の魅力」を中学生にも伝えられるような授業をしたいと考えています。



## 文学科 英語英米文学専攻コース

**多面的な学び**が、いま教師として生徒に向き合う力につながる。

文学科英語英米文学専攻コース 2024年3月卒業 私立霞ヶ浦高等学校教諭

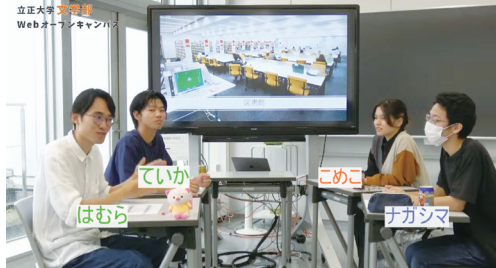
「英語」を語学・文学・文化など様々な角度から学び、卒論作成ではひとつの問題を多面的に考える力を身につけました。この経験は今、教師として生徒に向き合う力や、自分の教育観を広げることにつながっています。

# 立正大学文学部 WEBオープンキャンパス

## 「総合型選抜・推薦入試の体験談」



## 「私たちのキャンパスライフを紹介します」



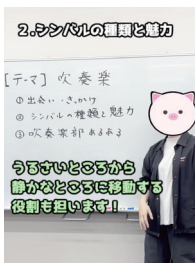
文学部アンバサダーの  
おすすめ授業



文学部アンバサダーの  
おすすめの本と作家



文学部アンバサダー企画  
・学生に聞いてみた



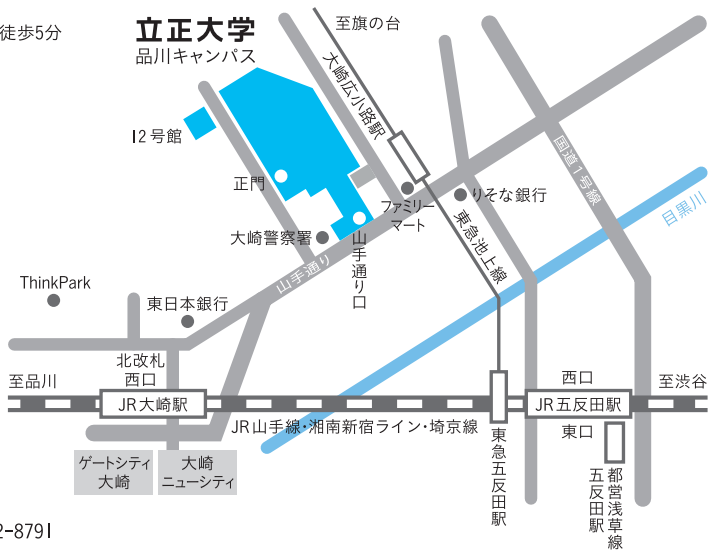
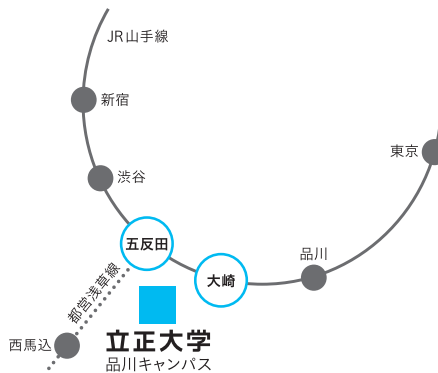
## 村上喜良文学部長が語る



## 社会科学・鈴木健之先生ロングインタビュー



- Access**
- JR山手線「大崎駅」または「五反田駅」下車徒歩5分
  - 都営浅草線「五反田駅」下車徒歩5分
  - 東急池上線「大崎広小路駅」下車徒歩1分



〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 TEL 03-3492-8791

**立正大学**  
RISSHO UNIVERSITY

立正大学 ホームページ [www.ris.ac.jp](http://www.ris.ac.jp)

オープンキャンパスの日程などはこちらからご確認ください



文学部 ホームページ [letters.ris.ac.jp](http://letters.ris.ac.jp)

